## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

## <u>公表:令和 3年 5月 1日</u>

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	今年度コメント	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	2	2	1	を工夫していますが、スペースが狭く、密の回避	視界の良い透明な仕切りの利用や、時間によるスペース 移動などの予防措置を講じながら、できる限りご利用して いただけるように工夫を継続します。
· 体制整#	2	職員の配置数は適切であるか	4		1	感はありましたが、同施設内の訪問看護ステー	職員の配置基準は満たしています。引き続き、訪問看護 ステーションとの連携を図りながら、職員教育もおこな い、質の向上をおこなっていきます。
備	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			絵カードや音楽を使った時間や活動の区切りなど	今年度は、ディルームを広く網羅できる天井走行式リフト
	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			年度ごとの目標や行動計画を作成し、全職員で 共有しながら実践・見直しをおこなっています。	継続しておこなっていきます。
**	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			評価表にご協力いただき、結果をもとに職員会議 にて会議にて共有、業務見直しをおこなっていま す。	継続しておこなっていきます。
業務改善	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	5			事業所のホームページに掲載しています。	毎年、更新しており、継続しておこなっていきます。
古	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	1		4	第三者評価は検討中です。	引きつづき、情報収集や検討をおこなっていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	5			感染予防のためwebでの研修に参加してます。 研修参加後は、職員間の共有もおこなっていま す。	継続しておこなっていきます。

	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	5			児童発達管理責任者や児童担当職員によるモニ タリングおよび評価をおこない作成しています。	継続しておこなっていきます。   
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	1	1	2		標準化できるツールなどの検討や導入のトライアルなども並行しながら、現状の支援を継続しておこなっていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			支援会議などで立案しています。	継続しておこなっていきます。
) }	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			保育士、児童指導員が中心となっておこなってい ます。	継続しておこなっていきます。
適切なる	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細や かに設定して支援しているか	5				取り組みついて、計画書にも記載しながら継続しておこ なっていきます。
支援の提	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	5			個別、集団で得らえることを吟味しながら作成して います。	継続しておこなっていきます。
供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	5			始業時におこなっています。	継続しておこなっていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた 点等を共有しているか	4	1		勤務形態および業務の流れにより、明確な時間 は設けていませんが、適宜口頭もしくは記録にて 共有を図っています。 また、翌朝の打ち合わせ時に共有を図っていま す。	共有方法の工夫など、刷新をしながら継続していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	5				記録の徹底の継続とともに、検証しやすい記録方法など の刷新にもつとめていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサー ビス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			概ね6ヶ月の計画更新や見直し時期に合わせておこなっています。	継続しておこなっていきます。
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5				感染予防に留意した交流方法の検討をおこないつ つ、現状の支援を継続しておこなっていきます。
		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	4			児童発達管理責任者や児童担当職員を中 心に参画しています。	継続しておこなっていきます。
							!

	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1			行事等の連絡共有については、引き続き学校側へ 要望を伝えしていきます。個々の児童の情報共有 等は引き続き継続していきます。
		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	5			利用児の状況を主治医に報告するなど、日 頃から体制づくりに努めています。	継続しておこなっていきます。
関係	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	3	1		連携のための情報共有や相談をおこなって います。	継続しておこなっていきます。
機関や保護	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、 それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1		適宜、情報共有や相互理解を図れる体制を整えており、カンファレンス等への参加などにも対応しています。	継続しておこなっていきます。
者との連	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		研修制度などを利用しています。	継続しておこなっていきます。
携		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4		コロナ禍でもできる交流方法などを、検討していき ます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	1	参加しています。	感染予防を踏まえた開催方法に合わせて参加を継続します。 参加について、職員間での情報共有をおこない、認識の 統一を図っていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	5			送迎時の利用とともに、連絡ノートや電話な どでおこなっています。	継続しておこなっていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ ているか	5			利用児童の特性上、標準化されたトレーニン グ方法はありませんが、各児童・ご家族にあ わせた支援はおこなっています。	当事業所にあった支援方法の内容や考え方の確立(マニュアル化など)を検討していきます。 実施状況など職員間での共有を図っていきます。
保護者		運営規程、支援の内容、利用者負担等について 丁寧な説明を行っているか	5			契約時などに説明をしています。	継続しておこなっていきます。

への説品	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	おこなっています。	継続しておこなっていきます。
明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2		今後、感染予防を踏まえて、コロナ禍でも実施できることを検討していきます。
		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	重要事項説明書内に対応体制を記載し、契 約時にお伝えしています。また、苦情等あっ た場合には、誠実な対応に努めています。	継続しておこなっていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信しているか	5	ホームページやお便り、施設機関紙を活用し て発信しています。	継続しておこなっていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	5	取り扱いに対する同意をいただくとともに、取り扱いには留意しています。	継続しておこなっていきます。
		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	利用児童やご家族にあわせて、絵や写真等 も利用し、わかりやすいように配慮していま す。	継続しておこなっていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	昨年度までは、事業所や施設で地域交流を 図っていましたが、現状で感染予防のため、 難しい状況です。	今後、感染予防を踏まえて、コロナ禍でも実施できることを検討していきます。
		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周 知しているか	5	おこなっています。 昨年度は、感染予防のため集団での訓練等 はおこなえませんでした。	今後、感染予防を踏まえて、コロナ禍でも実施できることを検討していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	おこなっています。 昨年度は、感染予防のため集団での訓練等 はおこなえませんでした。	今後、感染予防を踏まえて、コロナ禍でも実施できることを検討していきます。
非常時		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	毎年、1回勉強会を開催しています。 適宜、支援振り返りもおこなっています。	継続しておこなっていきます。

等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等 デイサービス計画に記載しているか	5		身体拘束の知識の共有を職場内でおこない、拘束にあたらない支援方法を検討しています。	継続していおこない、適宜、計画への記載や利用児 童やご家族への説明もおこなっていきます。
		食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	3	1		必要に応じて、ご家族や関係機関からの情報収集 をおこなっていきます。
		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		おこなっています。 ヒヤリハットなどの発生後は、適宜カンファレンスをおこない、再発予防に努めています。	継続しておこなっていきます。